

カトリック山手教会月報

やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地
 ☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>
 第661号 2025年3月9日

信徒大会開催

2月9日(日)11時半のミサ後に信徒大会が開催されました。まず主任司祭の鈴木真神父様の挨拶、続いて教会委員長の挨拶があり、両名とも今年は25年に一度の通常聖年で、山手教会が横浜教区唯一の巡礼指定地であることを説明しました。また山手教会の信徒の皆さんに、巡礼に来られる他教会の方々を迎える協力を呼びかけました。



続いて総務の宮さんが配布された資料を説明する形で会が進んでいきました。まず冒頭に通常聖年の公式マスコットであるルーチェの等身大パネルなど、すでに聖年のために作成したものが紹介されました。人数などのデータ資料のページでは、今年からICCの希望により、山手教会の信徒数に含まれていなかった外国籍信徒がいることを欄外に補足説明することにしました。特に、最近日本語ミサより英語ミサの方が圧倒的に参加人数が多いので、必要な補足ということで資料に入れることになりました。活動報告、組織図、活動計画などのページは足早に説明されましたが、資料にはない補足として、コロナ禍で途絶えてしまった各会の奉仕や活動を通して、特に新しく山手教会に加わった受洗者や転入者の皆さんが教会になじんで活躍できるような1年にできればという教会委員会で課題になっ

ていることも説明されました。

続く会計報告の説明は、財務担当の佐藤さんに代わり、収入はコロナ前のように戻らないにしても、ミサの参加人数に比例する形で徐々に回復しつつあるとの説明がありました。

一連の説明が終わった後、質疑応答が行われ、バス通りに設置している掲示板の内容を充実したらどうかというご意見や、司教様が唱えておられる3部門を中心に教会の組織図を編成したらどうかなどのご意見があり、教会委員会で話し合う課題を幾つかいただきました。最後に、当日参加していた教会委員全員の紹介がおこなわれ、信徒大会は終了しました。

信徒大会終了後は、教会ホールで福祉委員会の皆さんに準備していただいた茶菓をいただきながら暫し歓談のときを持つことができました。

